

(四) 然も争は解散が第一現金千年を送る

『天野をやつければ金は全労働者の勝利であるから勝つまで幾日でも持久戦をやることに決した。』

評議會総中野の持久戦の態度に基く大運事が開始されれば勿らく争議は高相を長日教延続するであらう。

既に七月にふんふんとするこの大争議が尚能くまで持久戦をやることには、れば同類は益々重大化する事になる。

會社の代表者は今後には、たゞは算算するであらう。

『會社の代表者と目される調停委員は金銀拒否すること。』

尚ほ、債に下月の持久戦に堪へ得る確信を有する。

スリ

世 見 書

新 報 社

日本樂器會社争議

入差記各頃ニ依リ

圓滿ニ解決シタリ

新 報 社

一、争議團ハ八月八日限り之ヲ解散スルコト。

二、會社ハ争議團解散後ニ於テ既ニ解雇ノ

通知ヲ發シタル者、中ニ付會社ノ詮衡ニ

依リ之ヲ採用ニ從來ノ勤續日數ヲ通算